

2022年度（令和4年度） 学校関係者による学校評価（外部評価）

A：達成できている B：ほぼ達成できている C：あまり達成できていない D：達成できていない

※評定は、評価者数が一番多い評価（同数の場合は下の評価）を学校関係者の評価としました。

		評価項目	評定	評定に関する説明および今後に向けての助言
本園の教育について	1	園の教育方針や教育内容、目標をわかりやすく伝えている	A	<p>○教育方針や教育内容、目標は教職員の日々の努力や、毎月発行されている「おひさま」で明確に伝えられていると思われる。</p> <p>○教育方針である「思いやりと感謝の心を持つ子ども」は、常に育成に努めていると思われる。又、挨拶がきちんとできるよう、気付けるよう指導され、先生方が率先して行われているように思う。</p> <p>○子どもの変化に向き合い、保護者へ伝えることは大変なことも多いと思われるが、これからも自信を持って取り組む事を希望する。それぞれの良い所に早く気付いてあげると子どもの自信につながると思う。時に厳しく声掛けすることも習慣付けるためには必要な事。大人社会でも難しい所なので、声掛けは大切にしていきたい。</p> <p>○カトリック精神を基に、教育環境は安定し、園児にも正しく伝わっていると思う。</p>
	2	園は教育目標に向かって努力している	A	
	3	園はカトリックの精神を基に、まわりの人を思いやる心の育成に努めている	A	
	4	聞く姿勢や自分で考えて行動できるような指導に力を入れている	A	
	5	教職員は一人ひとりの個性を大切に、適切な関わり方に努めている	A	
	6	園児は園生活のなかでお互いの良さや頑張りを認め合って生活している	A	
研究研修	7	園内外の研修に積極的に参加し、資質の向上を図っている	A	<p>○まだコロナ禍の中で研修等はオンラインなどもあったと思われるが、適宜適切であったと思われる。</p> <p>○職員の意識向上には必要なので、自信となるきっかけとしてほしい。常に話し合いを大切にしていきたい。</p>
	8	目標達成に向け、各学年・学級間での連携、情報交換に努めている	A	

安全管理	9	防災防犯等の避難訓練の年間計画を立て、毎月実施している	A	<p>○防犯対策において、全体的に更なる安全対策を希望するように思われる。</p> <p>○駐車場に「防犯カメラ作動中」等の注意喚起の看板を増加する等検討を希望する。また、防犯カメラ設置を保護者にアピールして、設置ポイントもしらせる。</p> <p>○訓練の訓練とならないよう、職員の皆さんには危機感を持ちながら実施に参加して欲しい。</p> <p>○安全点検は大事です。見落としがないよう、今後も続けて欲しい。</p> <p>○警備員に時々見回りしてもらいたいのではないのでしょうか。</p>
	10	施設設備の安全点検を定期的に行い、危険の早期発見に努めている	A	
	11	不審者への対策が講じられている	B	
保健管理	12	手洗い、うがいなどの生活習慣の確立や生活のリズム、食事の大切さなど健康に関わる指導をしている	A	<p>○今年は暑い日が続き、その対策等に気を遣う事が多かったと思うが、「おひさま」等の園だよりもその都度注意、習慣づけられていると思う。</p> <p>○家庭で行うべき所だと思いますが、園での生活の中で、友達と一緒にすることも大切なので、子ども達同士で声を掛け合いながらできるようになるといいと思う。</p> <p>○保護者にとって、子どもの成長記録は宝物になります。</p>
	13	健康診断や毎月の身体測定などで幼児の健康状況を把握し、情報を提供している	A	
預かり等	14	日々の預かり保育や長期預かり保育の内容充実に努めている	A	○保護者の中には、もっと園での生活の様子を知りたいと思う。お迎え時の対話は大切だと感じる。
家庭・地域との連携	15	未就園児教室や子育てセミナーを開催し、積極的に子育て支援を行っている	A	<p>○コロナ禍で、色々大変なので、出来る事を実践する姿勢が大切だと思う。</p> <p>○毎月の園便り「おひさま」は保護者にとってとても楽しみだと思う。</p> <p>○情報量の多い今の時代で園の努力、発信はとても評価される。</p>
	16	園便りやホームページなどをとおして、教育活動や園生活、園児の様子の情報発信に努めている	A	
施設設備	17	園は毎月の教職員の定期点検を確実に実施し、施設・設備の点検や補修・管理に努めている	A	○こまめに点検を実施。補修に努めていると思う。対人に気を付ける以外にも対物にも気を配る事を忘れないための設備等の点検、補修を欠かさずに。

## ■総合評価

評価	理由
<h1>A</h1>	<p>園の教育方針や教育内容、目標は園便りなどで、保護者へ明確に丁寧に伝えられていると思われ、園としての日頃の努力が伺える。</p> <p>コロナ禍の中、安心、安全を第一に考え、日常の保育や行事においても工夫しての開催に努力を感じ、評価できる。</p> <p>園児数も多く、園児一人一人の個性の把握や、園での様子の情報発信など保護者から求められることも多いと思われるが、今後も教職員間の連携、保護者との連携をとりつつ、自信を持って、これからも保護者とのよい関係性を持っていただきたい。</p> <p>研修などもオンライン研修等、今できることを取り入れ、教職員が日々資質向上に向かう姿勢が感じられる。現状を踏まえ、今、出来る事を考え努力し、これからも新しい取り組みを期待する。</p> <p>毎月避難訓練も実施されており、防犯対策への意識の高さも感じられるが、一方で防犯対策に不安を持っている保護者の意見もある。今後も更に職員一人一人が防犯意識を高め、安心、安全に努めて欲しい。</p> <p>子ども達一人一人を大切に思う思いが感じられる。自信を持って進んで欲しい。</p>

## ■改善すべき点及び今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理・ 保健管理・ 対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策面で不安を感じている保護者がいる。教職員全員がさらに安全対策への意識を高め、保護者へも「防犯カメラ」の設置等周知していく必要性を感じる。</li> <li>・門扉の開閉状態を教職員全員が常に意識し、施錠を心掛ける。又、注意喚起などの標示、看板の設置を検討する。</li> <li>・防犯カメラの設置や、避難訓練の実施など、保護者へもホームページなどで周知していく。</li> <li>・子ども達の安全を意識し、避難訓練の在り方も工夫しながら、実際に起こる場面を想定し、不審者対策、安全指導の意識を高めていく。</li> <li>・コロナ禍の中、手洗いうがいの徹底、体調管理等、安全に子ども達が過ごせる環境作りを意識していく。</li> </ul>
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの相談に適切に対応できるよう、教職員がチームワークをもって対応していく。</li> <li>・コドモンアプリの活用、連絡帳の活用を含め、保護者への報告を怠らず、保護者の安心、信頼を得るようにしていく。</li> <li>・けがの報告を怠らないよう確実にしていく。</li> <li>・職員間での情報の共有を大切にしていく。</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやメールでの発信の工夫をしていく。</li> <li>・コロナ禍でできることを常に考え、工夫しながら園生活の様子を伝えていけるよう努力する。</li> <li>・保育内容の情報発信の機会を増やしていく。</li> </ul>